

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法務研究科
Publication year	2008
Jtitle	慶應法学 (Keio law journal). No.10 (2008. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1203413X-20080315--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目次

論説

行政訴訟改革といわゆる「オープンスペース」論	橋本博之	1
量刑における犯行均衡原理と予防的考慮(3・完) ——日独における最近の諸見解の検討を中心として——	小池信太郎	21
国際信託の成立及び効力の準拠法(1)	島田真琴	89
会社法と旧商法の隠れた不連続性	豊泉貫太郎	181
リスボン条約(EU)の概要と評価 ——「一層緊密化する連合」への回帰と課題——	庄司克宏	195
欧州における通信・放送融合時代への取り組み ——コンテンツ領域：「国境なきテレビ指令」から 「視聴覚メディアサービス指令」へ——	市川芳治	273
欧州連合は民主的か?	浅見政江	299

講演

エマニュエル・ジュラン

フランスにおける私訴権（附帯私訴）

.....加藤雅之／訳… 329

フランス法における仲裁契約

.....小川 健／訳… 347

講義

「時効に関する覚書」に関する覚書

——星野民法学の存在理由、あるいは70年代日本の民法学の一側面——

.....大村 敦志… 369

民事実務フォーラム

物権変動における「対抗の法理」と「無権利の法理」の間(3)

——第三者保護法理の体系化と「権利保護資格の法理」の位置づけ——

.....松尾 弘… 385

編集規約 451

慶應義塾大学大学院法務研究科専任教員一覧 453